



令和3年度試験案内

大阪府職員採用試験（大学卒程度）

行政・警察行政・技術

土木・建築・機械・電気・
環境・農学・農業工学・林学

- ◆第1次試験の科目は、民間企業で導入実績の多い「SPI3」（※能力検査のみ）と「エントリーシート」で、どなたでもチャレンジしやすい試験制度です。
- ◆令和3年度より、警察行政の試験科目を変更し、第1次試験科目は教養試験（択一式）から「SPI3」（※能力検査のみ）と「エントリーシート」になります。（試験科目の詳細については、4から5ページをご確認ください。）

受験のための 手続	受験申込み 受付期間	3月1日（月曜日）午前10時から 4月9日（金曜日）午後1時まで ※インターネットにより申込みを受け付けます。
	受験票 ダウンロード期間	4月16日（金曜日）午後1時から 4月27日（火曜日）午後1時まで ※この期間内にダウンロードを完了しなければ、受験のための手続が未了となり受験できませんのでご注意ください。
第1次試験日		5月16日（日曜日） 会場：大阪府内

※身体の障がい等によりインターネットによる申込みが困難な人は、大阪府人事委員会（電話 06-6210-9925）に連絡してください。

1 試験職種・区分及び採用予定人員

試験職種・区分	採用予定人員	職務の内容	
行政 （大学卒程度）	145名程度	主に知事部局や教育庁等の本庁又は出先機関（府税事務所、土木事務所等）に勤務し、一般行政事務に従事します。 ※第2次試験の論文で「情報分野」を選択して採用された人は、ICTを活用した施策の推進に関する業務など、主に情報分野の知識を生かした業務に従事します。なお、一般行政事務に従事する場合があります。	
警察行政 （大学卒程度）	30名程度	警察本部又は警察署等に勤務し、総務・人事・企画に関する業務や予算・会計事務のほか、指紋鑑定や運転免許に関する業務などの警察行政事務に従事します。 ※第2次試験の論文で「情報分野」を選択して採用された人は、システムの管理・運用に関する業務など、主に情報分野の知識を生かした業務に従事します。なお、警察行政事務に従事する場合があります。	
技術 （大学卒程度）	土木 （「造園分野」を含む。）	35名程度	主に知事部局や教育庁等の本庁又は出先機関（土木事務所、農と緑の総合事務所等）に勤務し、それぞれの試験職種に応じた一般技術業務に従事します。 ※土木の試験職種において、第2次試験の専門試験で「造園分野」を選択して採用された人は、府営公園、街路樹等の公共施設緑化や都市緑化施策の推進に関する業務など、主に造園分野の専門知識を生かした業務に従事します。なお、土木職に応じた一般技術業務に従事する場合があります。 ※環境の試験職種において、第2次試験の専門試験で「水産分野」を選択して採用された人は、環境職に応じた一般技術業務に従事するほか、水産分野の専門知識を生かした業務にも従事します。
	建築	10名程度	
	機械	5名程度	
	電気	5名程度	
	環境 （「水産分野」を含む。）	5名程度	
	農学	5名程度	
	農業工学	5名程度	
林学	5名程度		

※申込みは、いずれか一つの試験職種に限ります。また、申込み後は試験職種の変更を認めません。

試験職種・区分	受験資格
行政 (大学卒程度)	次のア、イのいずれかに該当する人 ア 令和4年3月31日現在、22歳から25歳の人 ※平成8年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人 (学歴及び職務経歴は問いません。) イ 令和4年3月31日現在、21歳以下の人(平成12年4月2日以降に生まれた人)で、学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した人(令和4年3月までに卒業する見込みの人を含む。)又はこれと同等の資格があると人事委員会が認める人
警察行政 (大学卒程度)	次のア、イのいずれかに該当する人 ア 令和4年3月31日現在、22歳から29歳の人 ※平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人 (学歴及び職務経歴は問いません。) イ 令和4年3月31日現在、21歳以下の人(平成12年4月2日以降に生まれた人)で、学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した人(令和4年3月までに卒業する見込みの人を含む。)又はこれと同等の資格があると人事委員会が認める人
技術 (大学卒程度)	次のア、イのいずれかに該当する人 ア 令和4年3月31日現在、22歳から29歳の人 ※平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人 (学歴及び職務経歴は問いません。) イ 令和4年3月31日現在、21歳以下の人(平成12年4月2日以降に生まれた人)で、学校教育法に基づく大学(短期大学を含む。)若しくは高等専門学校を卒業した人(令和4年3月までに卒業する見込みの人を含む。)若しくは同法に基づく専門職大学の前期課程を修了した人(令和4年3月までに修了する見込みの人を含む。)又はこれらと同等の資格があると人事委員会が認める人

【行政・警察行政・技術 共通】

- (1) 次のいずれか一つに該当する人は、受験できません。
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・ 大阪府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 - ・ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)
- (2) 行政・技術は日本国籍の有無に関わらず受験できます。警察行政は日本国籍を有しない人は受験できません。
※日本国籍を有しない職員は公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。
詳しくは、7ページの「10 日本国籍を有しない人の任用」をご確認ください。

身体の障がい等により、点字による出題、音声パソコンの併用、補聴器や車いすの使用などを希望される場合は、必ず受験申込み時に受験上の配慮欄に記入してください。受験上の配慮については一定の条件がありますので、後日、大阪府人事委員会から電話やメール等で確認を行います。

なお、受験申込み受付期間終了後は、配慮希望の申し出は受け付けられません。

受験希望者は、大阪府職員採用案内ホームページからインターネットにより申し込んでください。(申込みは1人1職種です。また、複数回申し込むことは、おやめください。)

大阪府職員採用案内ホームページ

【 <http://www.pref.osaka.lg.jp/jinji-i/saiyo/> 】



大阪府職員採用案内ホームページの

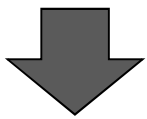
○令和3年度大阪府職員採用試験 試験案内

○インターネットによる大阪府職員採用試験の受験申込み方法の説明を最後まで読んだ上、手続を行ってください。

〔手続の流れ〕

受験申込み 3/1 午前10時から 4/9 午後1時まで	①申込者IDの取得 (パスワード設定) ↓ 申込者ID認証 (パスワード必要) ↓	○①申込者IDの取得だけでは申込みは完了していません。 ○「申込者ID」と「パスワード」は、受験票ダウンロードの際に必要となりますので、メモをとり、必ず控えておいてください。 ○受験申込み完了時には、「申込みが完了しました」のページの表示と、「申込み内容到達のお知らせ」のメールの受信を必ず確認してください。 ○「申込み内容到達のお知らせ」のメールに表示される「到達番号」は、お問い合わせの際に必要となりますので、メールは削除せずに保存しておいてください。
	②受験申込み (申込み内容の入力) ↓ 受験申込み完了	

※受験申込み期限直前はシステムが混み合うおそれがあるため、余裕を持って手続してください。



○申込み完了後、大阪府人事委員会で受験申込み内容を確認の上、受験票を発行します。
 ○申込み内容に不備等がある場合、大阪府人事委員会からメール等で確認を行います。確認がとれない場合には、受験票ダウンロードができませんのでご注意ください。(不備等がなければ連絡はありません。)

受験票 ダウンロード 4/16 午後1時から 4/27 午後1時まで	申込者ID認証 (パスワード必要) ↓	○受験票はPDF形式のファイルです。ダウンロード後にパソコンなどに保存することができます。 ○この期間内にダウンロードを完了しなければ、受験のための手続が未了となり、受験できません。ダウンロードができない場合は、必ずこの期間内に大阪府人事委員会(電話 06-6210-9925)に連絡してください。
	③受験票のダウンロード	



第1次試験 まで	○ダウンロードした受験票を印刷し、写真及び84円切手(第1次試験合否結果通知書の郵送料として)を貼付した上で、指定欄にボールペンで自署してください。 ○プリンターのない人は、コンビニエンスストアのプリントサービス等をご利用ください。
---------------------	---



第1次試験当日に受験票を持参してください。

- 身体の障がい等によりインターネットによる申込みが困難な人は、大阪府人事委員会に連絡してください。
- 採用試験の受験に際して入力又は提出された情報や採用試験の結果に関する情報は、大阪府職員採用事務の円滑な遂行、試験結果の分析、今後の効率的・効果的な募集活動の実施のために用い、それ以外の目的には使用しません。また、大阪府個人情報保護条例(平成8年大阪府条例第2号)に基づき適正に管理します。

大阪府職員採用試験は、皆さんの受験申込みによって試験の準備(会場の確保等)を進めます。受験の申込みをした人は受験して下さるようお願いいたします。

○ 第1次試験

(行政・警察行政・技術 共通)

試験科目	試験日・内容等
S P I 3	令和3年5月16日（日曜日） 言語的理解力や数的処理能力、論理的思考力を問います。（試験時間：約1時間10分）
エントリーシート	事前に記入し、第1次試験日に提出します。 意欲、行動力などを問います。

【エントリーシートの提出方法】

第1次試験科目のエントリーシートの課題は、4月16日（金曜日）午後1時に、大阪府職員採用案内ホームページ（アドレスは8ページを参照）に掲載します。ホームページから解答用紙をダウンロードし、内容を記入の上、第1次試験当日（5月16日（日曜日））に持参してください。

解答は、HBの鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。パソコン等を使用して記入しないでください。

第1次試験当日に記入済みのエントリーシート解答用紙を持参していない人、パソコン等を使用して解答した人は、S P I 3試験は受験できません。

【第1次試験の注意事項】

- (1) 第1次試験の集合時間・試験会場（大阪府内で実施）は、申込状況によって受験者ごとに異なります。必ず試験前に大阪府職員採用案内ホームページ（アドレスは8ページを参照）を確認してください。なお、集合時間・試験会場は選択・変更できません。
- (2) 開場前に来場しても待機場所はありませんので、開場時間以降に集合してください。
- (3) 試験開始時に試験室（当日に指定します）に入室していない人は、受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れがあった場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提出を条件として、受験を認めることがあります。
- (4) 試験終了予定時間は受験者ごとに異なりますが、集合時間から試験終了時間（解散）までの時間は約3時間です。
- (5) 当日の服装は軽装（普段着）で構いません。
- (6) 第1次試験当日、自然災害等により試験の延期や開始時間の繰下げ等を行う場合は、大阪府職員採用案内ホームページ（アドレスは8ページを参照）でお知らせします。なお、試験当日に限り、会場には臨時仮設電話（電話番号は受験票とホームページに記載）を設置します。
- (7) その他注意事項については、受験票に記載していますので、よく読んでおいてください。

○ 第2次試験

(行政・警察行政)

試験科目	試験日・内容等
論文	令和3年6月19日（土曜日）・6月20日（日曜日）のいずれか1日に実施する予定です。 次の(1)、(2)の2つの分野から出題します。（試験時間：1時間） 受験申込み時に、いずれか1分野を選択してください。申込み後に、選択した分野の変更はできません。 (1)見識又は法律・経済分野 ①見識（社会事象に対する基礎的知識や、論理的思考力、企画提案力、文章作成力などを問います。）、②憲法、③行政法、④民法、⑤経済原論、⑥財政学、⑦経済政策、⑧経営学に関する問題を出題します（①から⑧のうち、1科目を第2次試験当日に選択）。 (2)情報分野（行政と警察行政で内容が異なります。） 〔行政〕情報処理に関連する分野の論文と、情報処理の基礎的な知識を問う記述式の問題を出題します。 〔警察行政〕数学・物理、情報工学、数理工学、経営工学、通信工学、コンピュータ（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク）等の知識を問う記述式の問題を出題します。
適性検査 (警察行政のみ)	令和3年6月19日（土曜日）・6月20日（日曜日）のいずれか1日に実施する予定です。
個別面接	令和3年6月26日（土曜日）から7月4日（日曜日）のいずれか1日に実施する予定です。 状況により、WEB面接を実施する場合があります。

(技術)

試験科目	試験日・内容等																		
専門試験 (記述式)	6月20日(日曜日)に実施する予定です。																		
	各職種の出題分野は次のとおりです。(試験時間:1時間30分)																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>出題分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木 (「造園分野」を含む。)</td> <td>構造力学、水理学、土質、材料、施工、測量、都市計画、河川、道路、港湾、衛生、交通等 申込み時に「土木(造園分野)」を選択した人には、下線の5分野に造園学原論、造園計画・設計、造園管理、造園材料・施工等が加わります。 ※受験申込み時に、「土木」又は「土木(造園分野)」のいずれか1分野を選択してください。 申込み後に、選択した分野の変更はできません。</td> </tr> <tr> <td>建築</td> <td>構造力学、建築構造、建築史、建築計画、都市計画、建築環境工学、建築設備、建築材料、建築関係法規、建築施工等</td> </tr> <tr> <td>機械</td> <td>材料力学、機械力学、流体力学、流体機械、熱力学(熱機関含む。)、機械材料、制御工学、機械加工、機械設計等</td> </tr> <tr> <td>電気</td> <td>電磁気学、電気回路、電子工学、電子回路、情報工学、電力工学、電気応用、電気機器、通信工学、電気計測、制御工学、電気関係法規等</td> </tr> <tr> <td>環境 (「水産分野」を含む。)</td> <td>環境概論、環境化学、大気汚染、水質汚濁、騒音・振動、廃棄物、地球環境、エネルギー、化学物質管理等 申込み時に「環境(水産分野)」を選択した人には、これに漁業学、水産資源学、水産環境学、水産生物学、水産増殖学、水産食品化学、水産関係法規、漁業政策等が加わります。 ※受験申込み時に、「環境」又は「環境(水産分野)」のいずれか1分野を選択してください。 申込み後に、選択した分野の変更はできません。</td> </tr> <tr> <td>農学</td> <td>栽培学汎論、植物防疫一般、土壌肥料学、植物生理学、農業政策、生物化学、食品化学、食品衛生学、農村計画学等</td> </tr> <tr> <td>農業工学</td> <td>水理学、構造力学、土質力学、測量、材料、施工、水資源利用、水環境学、土地利用・農村計画学、農業土木施設、農業政策等</td> </tr> <tr> <td>林学</td> <td>森林政策、造林学、林産、砂防工学、自然環境計画、生物多様性、自然公園計画、森林生態、森林病理学等</td> </tr> </tbody> </table>	職種	出題分野	土木 (「造園分野」を含む。)	構造力学、水理学、土質、材料、施工、測量、都市計画、河川、道路、港湾、衛生、交通等 申込み時に「土木(造園分野)」を選択した人には、下線の5分野に造園学原論、造園計画・設計、造園管理、造園材料・施工等が加わります。 ※受験申込み時に、「土木」又は「土木(造園分野)」のいずれか1分野を選択してください。 申込み後に、選択した分野の変更はできません。	建築	構造力学、建築構造、建築史、建築計画、都市計画、建築環境工学、建築設備、建築材料、建築関係法規、建築施工等	機械	材料力学、機械力学、流体力学、流体機械、熱力学(熱機関含む。)、機械材料、制御工学、機械加工、機械設計等	電気	電磁気学、電気回路、電子工学、電子回路、情報工学、電力工学、電気応用、電気機器、通信工学、電気計測、制御工学、電気関係法規等	環境 (「水産分野」を含む。)	環境概論、環境化学、大気汚染、水質汚濁、騒音・振動、廃棄物、地球環境、エネルギー、化学物質管理等 申込み時に「環境(水産分野)」を選択した人には、これに漁業学、水産資源学、水産環境学、水産生物学、水産増殖学、水産食品化学、水産関係法規、漁業政策等が加わります。 ※受験申込み時に、「環境」又は「環境(水産分野)」のいずれか1分野を選択してください。 申込み後に、選択した分野の変更はできません。	農学	栽培学汎論、植物防疫一般、土壌肥料学、植物生理学、農業政策、生物化学、食品化学、食品衛生学、農村計画学等	農業工学	水理学、構造力学、土質力学、測量、材料、施工、水資源利用、水環境学、土地利用・農村計画学、農業土木施設、農業政策等	林学	森林政策、造林学、林産、砂防工学、自然環境計画、生物多様性、自然公園計画、森林生態、森林病理学等
	職種	出題分野																	
	土木 (「造園分野」を含む。)	構造力学、水理学、土質、材料、施工、測量、都市計画、河川、道路、港湾、衛生、交通等 申込み時に「土木(造園分野)」を選択した人には、下線の5分野に造園学原論、造園計画・設計、造園管理、造園材料・施工等が加わります。 ※受験申込み時に、「土木」又は「土木(造園分野)」のいずれか1分野を選択してください。 申込み後に、選択した分野の変更はできません。																	
	建築	構造力学、建築構造、建築史、建築計画、都市計画、建築環境工学、建築設備、建築材料、建築関係法規、建築施工等																	
	機械	材料力学、機械力学、流体力学、流体機械、熱力学(熱機関含む。)、機械材料、制御工学、機械加工、機械設計等																	
	電気	電磁気学、電気回路、電子工学、電子回路、情報工学、電力工学、電気応用、電気機器、通信工学、電気計測、制御工学、電気関係法規等																	
	環境 (「水産分野」を含む。)	環境概論、環境化学、大気汚染、水質汚濁、騒音・振動、廃棄物、地球環境、エネルギー、化学物質管理等 申込み時に「環境(水産分野)」を選択した人には、これに漁業学、水産資源学、水産環境学、水産生物学、水産増殖学、水産食品化学、水産関係法規、漁業政策等が加わります。 ※受験申込み時に、「環境」又は「環境(水産分野)」のいずれか1分野を選択してください。 申込み後に、選択した分野の変更はできません。																	
農学	栽培学汎論、植物防疫一般、土壌肥料学、植物生理学、農業政策、生物化学、食品化学、食品衛生学、農村計画学等																		
農業工学	水理学、構造力学、土質力学、測量、材料、施工、水資源利用、水環境学、土地利用・農村計画学、農業土木施設、農業政策等																		
林学	森林政策、造林学、林産、砂防工学、自然環境計画、生物多様性、自然公園計画、森林生態、森林病理学等																		
個別面接	令和3年6月12日(土曜日)・6月13日(日曜日)・6月19日(土曜日)・6月20日(日曜日)のいずれか1日に実施する予定です。 状況により、WEB面接を実施する場合があります。																		

【第2次試験の注意事項(行政・警察行政・技術 共通)】

- 試験日時や試験会場(大阪府内で実施)等については、大阪府職員採用案内ホームページ等でお知らせするとともに、第1次試験合格者に通知します。なお、試験日時や試験会場は選択・変更できません。
- 試験開始時に試験室(集合場所)に入室していない人は、受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れがあった場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提出を条件として、受験を認めることがあります。

○ 第3次試験

(行政・警察行政)

試験科目	試験日・内容等
個別面接	令和3年7月29日(木曜日)から8月6日(金曜日)のいずれか1日に実施する予定です。 対面により、行政は同日に2回、警察行政は1回実施します。
グループワーク	令和3年7月29日(木曜日)から8月6日(金曜日)のいずれか1日に実施する予定です。 5人から8人程度のグループで与えられた課題についての作業などを行います。

(技術)

試験科目	試験日・内容等
個別面接	令和3年7月17日(土曜日)・7月18日(日曜日)のいずれか1日に実施する予定です。 対面により、同日に2回実施します。

【第3次試験の注意事項(行政・警察行政・技術 共通)】

- 試験日時や試験会場(大阪府内で実施)等については、大阪府職員採用案内ホームページ等でお知らせするとともに、第2次試験合格者に通知します。なお、試験日時や試験会場は選択・変更できません。
- 試験開始時に試験室(集合場所)に入室していない人は、受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れがあった場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提出を条件として、受験を認めることがあります。

6

合格者の決定・合格発表

- (1) 最終合格者については、第1次試験、第2次試験及び第3次試験の結果を総合的に判定し、決定します。
- (2) 第1次試験においてSPI3の得点が一定基準に満たない場合は、不合格となります。その場合、エントリーシートは行いません。
- (3) 試験科目には合格基準を定めているものがあり、それらの試験科目で一定の基準に達しない場合は、他の試験科目の得点にかかわらず不合格とします。
- (4) 合格発表は以下のとおり行う予定です。

試験	発表日（予定）	
	行政・警察行政	技術
第1次試験	令和3年 6月8日(火曜日)	令和3年 5月31日(月曜日)
第2次試験	7月14日(水曜日)	7月9日(金曜日)
最終合格	8月19日(木曜日)	8月5日(木曜日)

発表方法

【本人通知】有効受験者全員に郵便で可否を通知します。通知書は発表日に発送します。発表日から3日を過ぎても届かない場合は、大阪府人事委員会（電話06-6210-9925）へ連絡してください。

【インターネット】大阪府職員採用案内ホームページ（アドレスは8ページを参照）に合格者の受験番号を掲載します。（掲載開始時間は、各試験日に案内します。）

※有効受験者とは、各試験において試験科目すべてを有効に受験した人をいいます。各試験において試験科目のいずれかを途中棄権した場合、当該試験の採点は一切行いません。

7

成績開示

当試験を有効受験し不合格となった場合、あらかじめ成績の開示を希望していた人には、結果通知に総合得点（100点満点換算）と総合順位を記載して送付します。成績の開示を希望する場合は、受験申込み時に成績開示希望欄で「希望する」にチェックしてください。なお、試験に合格した場合、成績は開示されません。

8

採用

最終合格者は採用候補者名簿に登載され、大阪府の各機関からの請求に応じて、人事委員会が提示する同名簿のうちから採用される人が決定されます。最終合格者で採用に同意した人は、原則として令和4年4月1日に採用されますが、欠員等の状況により、勤務可能な人は令和4年4月1日より前に採用される場合もあります。

なお、2ページ「2 受験資格」の「行政のイ」、「警察行政のイ」又は「技術のイ」の資格により受験する人で、令和4年3月までに大学、短期大学若しくは高等専門学校を卒業できない場合又は専門職大学の前期課程を修了できない場合には採用されません。

9

勤務条件

項目	内容
給与	初任給は、経歴その他に応じて一定の基準により決定されます。例えば、令和2年4月採用者で、年齢が22歳、大学卒業後の場合、月額209,400円程度（地域手当含む。）です。給料の月額以外に、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。
勤務時間	<p>【行政・技術】</p> 原則として午前9時から午後5時30分まで又は午前9時30分から午後6時まで（午後0時15分から午後1時まで休憩）となっており、土曜日、日曜日、祝日、年末年始は休みとなります。ただし、これらの条件は、勤務場所により異なる場合があります。 <p>【警察行政】</p> 原則として午前9時から午後5時45分まで（正午から午後1時まで休憩）となっており、土曜日、日曜日、祝日、年末年始は休みとなります。ただし、勤務場所により、これらの条件が異なる場合や当直勤務のある場合があります。
休暇	年次休暇（年間20日。残日数は20日を限度として翌年に繰越します。ただし、採用の年は、4月1日採用の場合で、年末までの間に15日となります。）のほか、病気休暇、特別休暇（夏期・結婚・出産等）、介護休暇があります。なお、年次休暇の日数計算は、勤務場所により異なる場合があります。

- (1) 日本国籍を有しない職員は、「日本国籍を有しない職員を任用することのできる職の範囲を定める規則」等に基づき、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。
日本国籍を有しない職員が従事できる職務の主な例は以下のとおりです。

職 種	日本国籍を有しない職員が従事できる職務の主な例
行 政	職員の給与、旅費等の計算及び支出等に関する事／国・市町村との連絡調整に関する事／広報活動、府民相談に関する事／国際交流の調整及び推進に関する事／統計調査に関する事／契約事務、事業用地の取得に関する事／情報化の推進に関する事 等
土 木 (「造園分野」を含む。)	道路、河川、下水道、港湾、公園等の工事の設計、施工及び維持管理に関する事 等
建 築	公共施設の建築工事の設計及び施工に関する事／府営住宅の建て替えに関する事／補償物件の評価に関する事 等
機 械	河川、港湾、下水道等の施設の機械設備工事の設計、施工及び維持管理に関する事／府営住宅の建て替えにおける設備工事に関する事 等
電 気	河川、港湾、下水道等の施設の電気設備工事の設計、施工及び維持管理に関する事／府営住宅の建て替えにおける設備工事に関する事 等
環 境 (「水産分野」を含む。)	大気汚染、水質汚濁、騒音・振動、地盤沈下などの環境モニタリング、漁場整備、栽培漁業に関する事 等
農 学	農業技術の普及、指導に関する事 等
農業工学	農地、ため池、水路等農業基盤整備に関する事 等
林 学	森林等の整備、市街地緑化、府民の森の維持管理に関する事 等

- (2) 日本国籍を有しない人は、採用時に当該職務に従事可能な在留資格がない場合には採用されません。
(3) 日本国籍を有しない人は、申込みの際、氏名欄に原則として、本名を記入してください。

〔参考〕令和2年度大阪府職員採用試験（大学卒程度）実施状況

試験職種	申込者数	1次 受験者数	第1次 合格者数	第2次 合格者数	最終 合格者数	競争 倍率
行政	2,013	693	578	333	181	3.8
警察行政	257	135	98	50	30	4.5

試験職種	申込者数	第1次・第2次 受験者数	第2次 合格者数（※）	最終 合格者数	競争 倍率	
技術	土木	138	41	33	28	1.5
	建築	39	9	6	6	1.5
	機械	41	13	9	5	2.6
	電気	35	10	8	5	2.0
	環境	61	26	15	9	2.9
	農学	44	8	6	5	1.6
	農業工学	10	2	2	2	1.0
	林学	25	9	8	7	1.3
	合計	393	118	87	67	1.8

※第2次合格発表時に、第1次試験と第2次試験の結果をあわせて発表。

新型コロナウイルス感染症に伴う注意事項

1【体調不良の方】

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない方や濃厚接触者として健康観察中の方は、他の受験者への感染のおそれがあるため、当日の受験を控えていただくようお願いいたします。
- ・また、発熱、咳などの風邪症状のある方についても、当日の受験を控えていただきますようお願いいたします。

2【マスクの着用等】

- ・試験会場では、感染予防のため、マスクの持参及び着用をお願いいたします。なお、試験時間中の写真照合の際は、試験係員の指示に従い、マスクを一時的に外してください。

3【検温の実施】

- ・試験当日は、受験者の皆さまに対して検温を実施します。家を出られる前に必ず体温計測を行い、ご自身の体調を確認してください。

4【消毒液の設置】

- ・試験当日、試験会場内にアルコール手指消毒液を設置します。休憩時間中は、適宜、手洗いをするなど、感染症対策にご協力をお願いいたします。

5【試験室の換気】

- ・試験当日は換気のため、適宜、窓や扉を開放します。体温調節のしやすい服装で受験してください。

6【密集の回避】

- ・試験会場内では密集を避け、着席時以外においても会話を控えるようお願いいたします。

7【連絡事項】

- ・新型コロナウイルス感染症をめぐる状況により、試験日や試験会場が変更になる場合があります。変更する場合には、受験者の皆さまへメールで連絡するとともに、大阪府職員採用案内ホームページに掲載しますので、随時確認してください。

－ 注 意 －

試験会場への自動車・単車・自転車の乗入れや試験会場周辺での駐車・駐輪は禁止します。

試験会場へは、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。

試験会場周辺で試験結果の通知サービス等を案内している業者と大阪府人事委員会とは一切関係ありません。

○この試験に関する一般的な質問（試験の概要や受験の申込み方法など）についてのお問い合わせは

府民お問合せセンター「ピピっとライン」 電話 06(6910)8001

※午前9時から午後6時まで（土日祝日休み） **FAX 06(6910)8005**

○点字での受験、車椅子や補聴器の使用等の希望などのお問い合わせは

大阪府人事委員会事務局 任用審査課 任用グループ 電話 06(6210)9925（ダイヤルイン）

FAX 06(6210)9922

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）29階

※午前9時から午後6時まで（土日祝日休み）

○令和3年度の実施予定（高校卒程度・社会人等）はホームページで公表しています。

○試験当日に限り、会場には臨時仮設電話（電話番号は受験票とホームページに記載）を設置します。

○大阪府職員採用案内ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/jinji-i/saiyo/>

